

2024年4月3日

報道資料

一般社団法人電子情報技術産業協会

新たな特別企画『INTER BEE CINEMA』の出展募集を開始

Inter BEE 2024 は出展申込受付中、6月28日(金)まで



一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 小島 啓二 株式会社日立製作所 代表執行役 執行役社長兼 CEO）は、主催するメディア総合イベント「Inter BEE 2024」において、60回目の開催を契機に、映像エンターテインメント関連産業全体のさらなる進化と活性化に貢献する施策の一環として、映画制作技術にフォーカスした特別企画『INTER BEE CINEMA』を新設することを発表しました。

INTER BEE CINEMA では、映画制作の最前線から最新技術動向を発信し、撮影・照明・美術・音響など映画制作技術全般を対象としたデモンストレーションと展示を実施します。Inter BEE に来場するメディア・エンターテインメント産業に関わるプロフェッショナルと出展メーカーとの交流の場の創出はもとより、若手制作者や映像・映画制作を学ぶ学生など、次世代コンテンツメーカーの来場を促進し、映画産業の発展に貢献する場を目指します。

Inter BEE 2024 は、本企画を含む全ての出展部門・特別企画において現在、出展申込を受け付けており、締切は6月28日(金)です。詳細は公式 Web サイトをご参照ください。

【 Inter BEE 2024 公式 Web サイト: <https://www.inter-bee.com> 】

■日本の映画制作の最前線、『JAPAN PRODUCTION SYSTEM』を発信

世界の映画界において、日本映画とその作品制作スタイルである制作技術が注目を集めています。日本型の映画制作『JAPAN PRODUCTION SYSTEM』の最前線からの発信をテーマに、INTER BEE CINEMA 内に設置する「オープンステージ」において、第一線で活躍する撮影監督をはじめとした映画制作関係者を招いたトークセッションなどのプログラムを、会期3日間を通じて実施します。また、これからの映画制作を担う若手制作者や映画制作を学ぶ学生を対象とした「映画制作ワークショップ」も開催する予定です。

■スタジオセットエリアを設置、映画制作デモンストレーションと撮影体験を展開

INTER BEE CINEMA 内にはシーン撮影のデモンストレーションと出展しているシネマカメラを来場者が撮影体験できる「スタジオセットエリア」を設置します。また、映画制作に関連する製品、技術が展示される「プロダクト展示エリア」、シネマカメラのレンズに特化して撮影技術の専門スタッフが対応する「レンズバーエリア」を設置し、映画制作技術を支えるさまざまなプロダクトを通じた交流と対話の場を展開します。

【 Inter BEE 2024 公式 Web サイト: <https://www.inter-bee.com> 】

名 称 : Inter BEE 2024 (インタービー 2024)
会 期 : 2024年11月13日(水) ~ 11月15日(金)
会 場 : 幕張メッセ
入 場 : 無料 (全来場者登録入場制)
主 催 : 一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)

最新情報および詳細は、公式 Web サイトをご参照ください。